

生産方式革新実施計画の概要

【株式会社浅井農園】

2026年5月21日認定
2026年7月9日変更

省力樹形の導入と多機能自動走行ロボットによる防除・運搬作業の省力化で収益性アップ

申請者：

株式会社浅井農園（三重県津市）
代表取締役社長 浅井 雄一郎

対象品目：

日本なし

スマート農業技術：

多機能（防除、運搬機能等）を備えた
自動走行ロボット

新たな生産方式：

省力樹形の導入（樹を密植して、直線的に配置）

株式会社浅井農園

労働生産性の向上

多機能自動走行ロボット



資材等の運搬のほか、アタッチメントを付けることで防除等が行える多機能自動走行ロボット



省力樹形の導入



樹を直線的に配置することで自動走行ロボットが円滑に稼働

作業効率の向上